No.27 協会だより

平成 26 年 9 月号

一般社団法人高知県木材協会

木材利用ポイント事業について

まもなく発行対象期間が終了！

★ 木材利用ポイントの発行対象となる**工事の着手期間**並びに製品の購入期間は**平成 26 年 9 月 30 日まで**で終了します。

申請期間が延長！

★木材利用ポイント発行申請の受付期間及び交換申請の受付期間延長について

【ポイント発行申請の受付期間】

平成 25 年 7 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日（当日消印有効）

ポイントの**発行申請の期限を、平成 27 年 5 月 31 日まで延長**いたします。

※ポイントの発行額が予算に達した場合は、申請期限が終了する前であってもポイントの発行を終了します。

【交換申請の受付期間】

平成 25 年 7 月 1 日～平成 27 年 10 月 31 日（当日消印有効）

交換申請の期限を、平成 27 年 10 月 31 日まで延長いたします。

門那　國雄さん　受章祝賀会

門那さん旭日雙光章の受章おめでとうございます。

9 月 5 日三翠園において受章祝賀会が盛大に催されました。
当日は 100 人を超す県内木材界の有志面々が駆けつけてお祝いしました。

全国木材振興大会　功労者表彰祝賀会

第 48 回全国木材産業振興大会において、高知県から 3 名の方が受賞されました。

福留　治實　氏(林野庁長官感謝状)

武市　瑞穂　氏(全木連会長表彰)

秋山　順一　氏(全木協連会長表彰)

8 月 22 日に有志が集い祝賀会を開催しました。

ＪＡＳについて

■含水率検査方法の改正

【試験片の作成】

人工乾燥処理製材及び機械等級区分構造用製材の試験片は、各試料製材の長さ方向の両方の端部から、約 30cm 内側で欠点の影響が最も少ない部分から、切断により質量 20ｇ以上のものを各１個、合計２個ずつ作成し、試験片のそれぞれに試料番号を記入する。

天然乾燥処理製材の試験片は、各試料製材の長さ方向の中央及び両方の端部から、約 30cm 内側で欠点の影響が最も少ない部分から、切断により質量 20ｇ以上のものを各１個、合計２個ずつ作成し、試験片のそれぞれに試料番号を記入する。

第 40 回木材まつり優良土佐材展示即売会のご案内

今年も下記の日程で木材まつりを開催します。

製品の部

平成 26 年 11 月 14 日（金）

株式会社土佐中央木材センター

素材の部

平成 26 年 11 月 25 日（火）

高知県林材株式会社

平成 27 年度における木材加工流通施設の整備に係る事業の要望調査について

高知県林業振興・環境部木材産業課より、要望調査が来ております。
次の内容ですが、希望する方は、木材協会まで問い合わせください。

1　対象事業　木材加工流通施設の導入（別表１のとおり）
2　提出期限　平成 26 年 10 月 3 日（金）まで

（別表 1）

事業種目	工種又は施設区分	事業主体	補助事業者
1　木材加工流通施設整備	木材処理加工施設 木材製材施設装置 木材製材施設装置 集成材加工施設装置 合・単板加工施設装置 プレカット加工施設装置 チップ加工施設装置 木材加工施設装置 木材材質高度化施設装置 丸棒加工施設装置 抗加工施設装置 木材処理加工用機械 品質向上・物流拠点施設装置 新しい木材活用のための加工供給装置	市町村、森林組合、森林組合連合会、林業者等の組織する団体、地方公共団体等の出資する法人、木材関連事業者等の組織する団体及び地域材を利用する法人。	市町村等 （原則として市町村とする。ただし、事業主体としての条件は満たしているが、事業主体が所在する市町村の補助制度上の理由等により、市町村が補助事業者になることができない場合に限り、事業主体のうち知事が特に認めたものは、補助事業者になることができる。）
	木材集出荷販売施設 木材集出荷販売施設装置 木材集出荷用機械	市町村、森林組合、森林組合連合会、林業者等の組織する団体、地方公共団体等の出資する法人及び木材関連業者等の組織する団体。	
2　附帯事務費	1 の事業の実施について、補助事業者である市町村が指導監督及び事業の推進に必要な会議の開催に要するもの	市町村	市町村

全国木材協同組合連合会

地域材利用促進緊急利子助成事業

こんなとき、借入金の利子を助成します。

「森林施業の集約化、木材の加工・流通施設を整備して地域材の利用を進めたい」。林業者等のこうした思いにお応えして、設備投資などに対する融資の充実を図るのが「地域材利用促進緊急利子助成事業」です。

利子の助成額は？

- 貸付利率最大 **2%** 分の利子です。(実質無利子化)

※対象資金の貸付利率が年2%を下回る場合は、その資金の貸付利率となります。

利子の助成期間は？

- 最長で **15年間** です。

※利子助成期間は償還終了時までです。

対象者は？

次の要件のすべてを満たす林業者等のみなさんです。

※林業者等：一定程度の森林を保有する者

1. 林業経営改善計画または合理化計画の認定を受けている者
2. 適切な事業活動を継続することが確実なこと
3. 森林施業の集約化および木材の加工・流通体制の改善に取り組んでいること

対象となる資金と融資機関は？

以下の融資機関の対象資金が助成の対象となります。

1 加工・流通施設等の整備

対象資金
農林漁業施設資金 林産物加工・流通施設や高性能林業機械等を導入するのに必要な資金
融資機関
(株)日本政策金融公庫

2 森林取得等

対象資金	対象資金
森林取得資金 森林施業の集約化を推進するため林地等を取得するのに必要な資金	**相続等に必要な資金** 相続等により森林等の資産が分散することを防止するために必要な資金
融資機関	**融資機関**
(株)日本政策金融公庫	民間金融機関(※)

(※)銀行　信用金庫、農業協同組合、農業協同組合連合会、信用協同組合、農林中央金庫

一口メモ

補助事業とセットでかしこく利用しましょう。

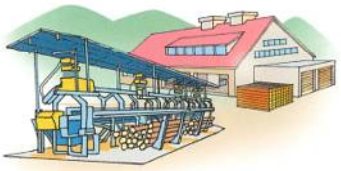
各種事業と組み合わせればますます有利にご利用できます。たとえば、1／2の補助がある事業と組み合わせれば、残り1／2のうち80%を公庫から借り入れたときの利子の助成も受けることができます。

木材加工施設を整備する事業
補助率1/2

＋

残り1/2のうち８０％を公庫から借り入れ

地域材利用促進緊急利子助成事業
利子分の助成



手続きの流れ

全国木材協同組合連合会（以下全木協連）では、広く事業実施対象者を募集しています。それぞれの事業について、助成申請から助成金の支払いまでの手続きの流れを紹介しましょう。

地域材利用促進緊急利子助成事業

1 資金の借り入れ
林業者等は都道府県から林業経営改善計画または合理化計画の認定を受け、(株)日本政策金融公庫、民間金融機関から資金を借り入れます。

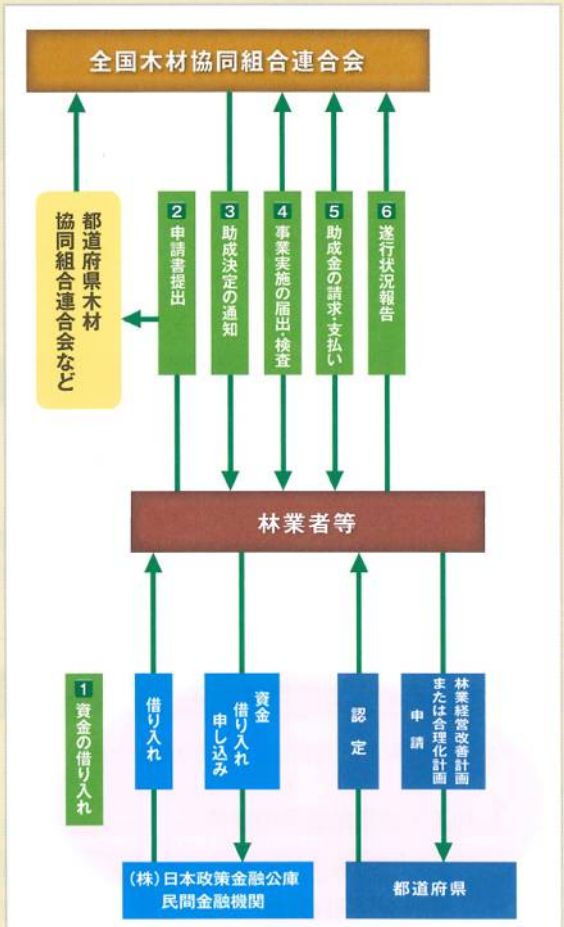
2 申請書の提出
林業者等は、都道府県木材協同組合連合会などを経由して、全国木材協同組合連合会（以下全木協連）に助成の申請をします。

3 助成決定の通知
全木協連は申請内容を審査し、助成を決定した場合、林業者等に助成決定の通知を行います。

4 事業実施の届出・検査
全木協連は林業者等から事業実施の届出を受け、検査等を行います。

5 助成金の請求・支払い
全木協連は林業者等から提出された(株)日本政策金融公庫、民間金融機関への利息振込の証明書を確認して、助成金を林業者等に支払います。

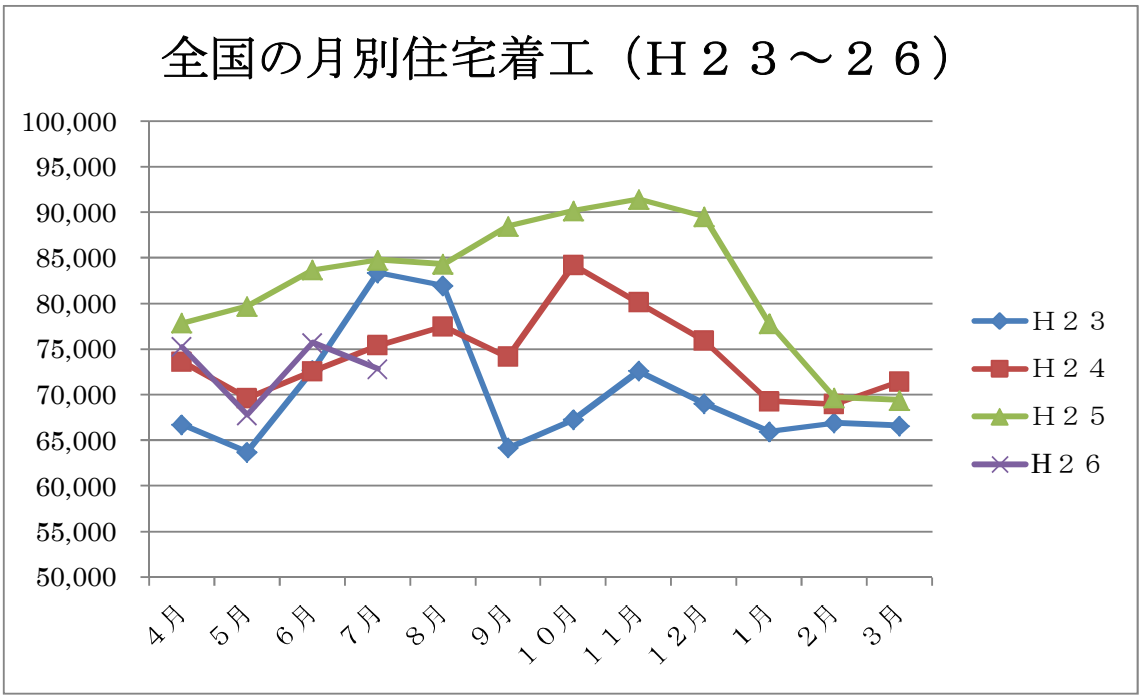
6 遂行状況報告
林業者等は毎年度、全木協連に事業の遂行状況報告をしていただきます。



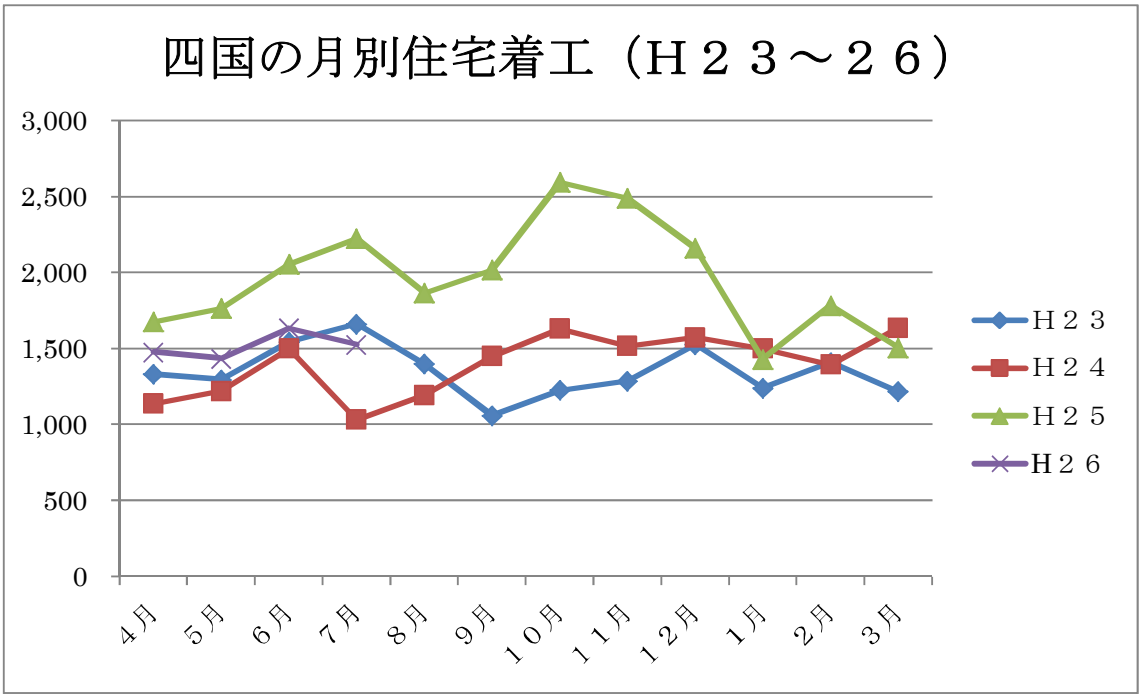
● 事業の内容についての詳細は、全国木材協同組合連合会または最寄りの都道府県木材協同組合連合会までお問い合わせ下さい。

全国木材協同組合連合会
〒100-0014　東京都千代田区永田町2-4-3永田町ビル6階　TEL.03-3580-3215
http:www.zenmoku.jp/mokukyodo/

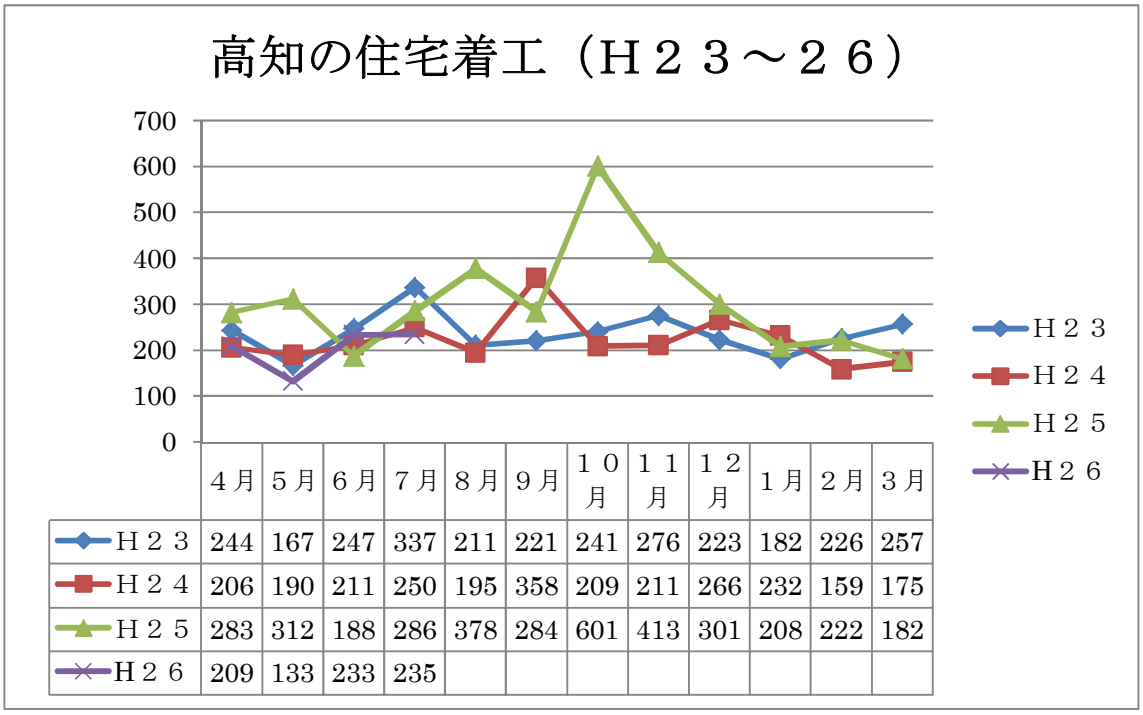
資料(1)　全国の月別新設住宅着工(23 年～26 年 7 月まで)



資料(2)　四国の月別新設住宅着工数(平成 23～26 年 7 月まで)

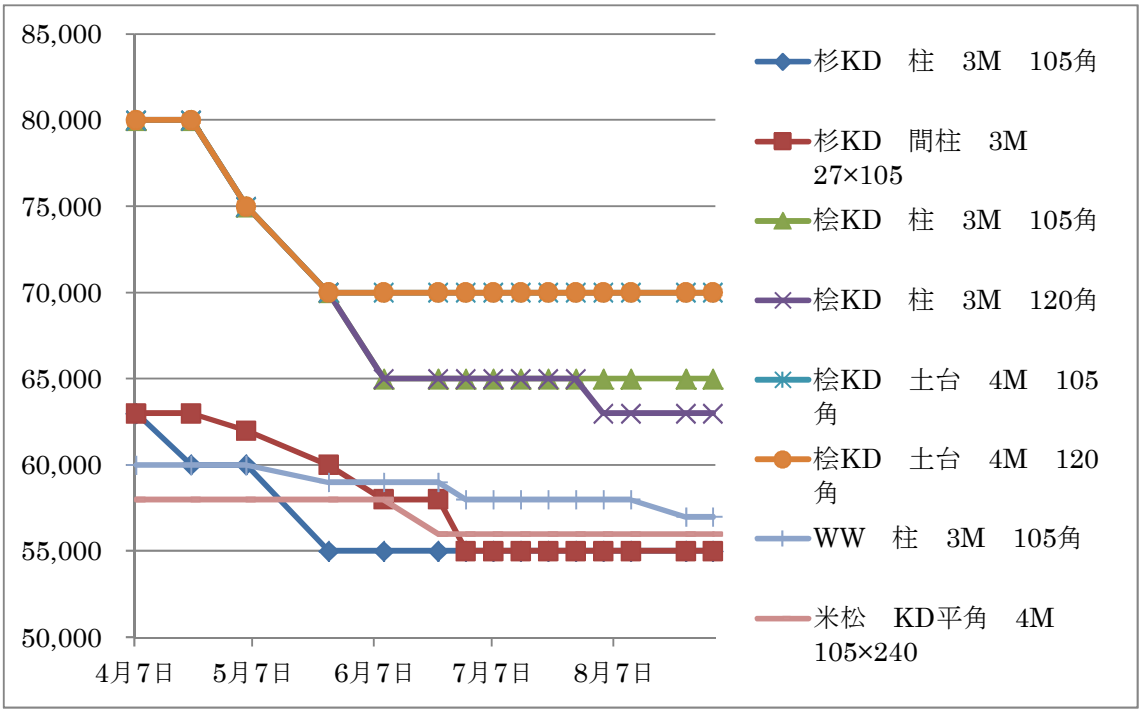


資料(3)　高知県の月別新設住宅着工数(平成 23～26 年 7 月まで)

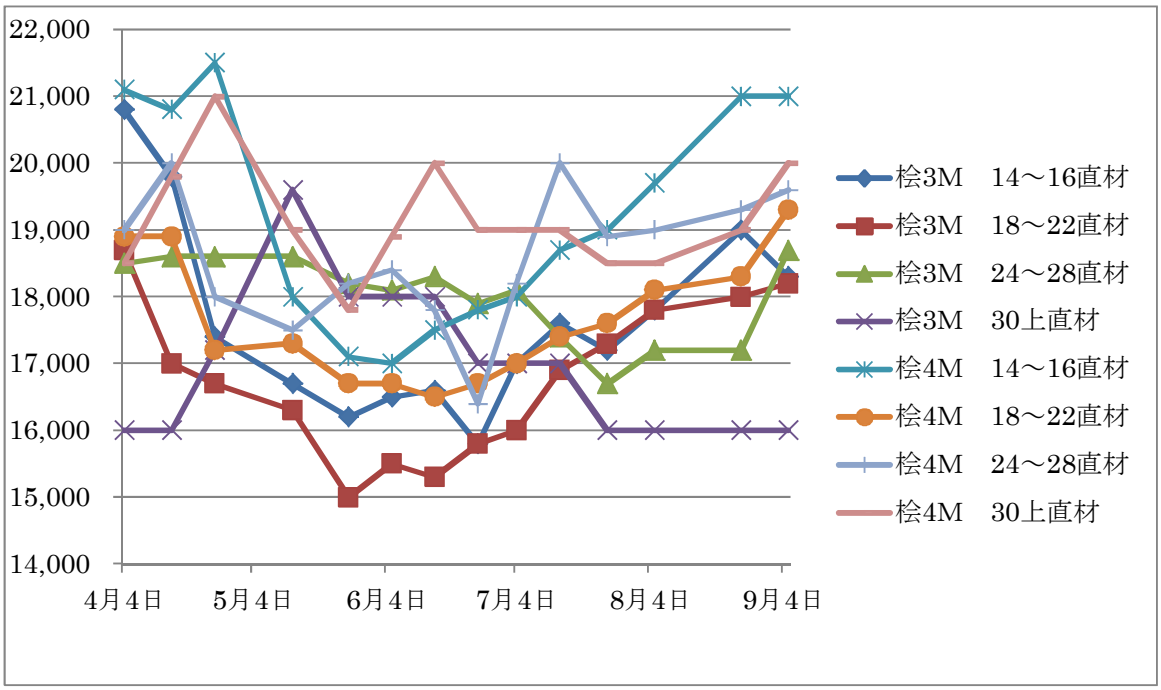


	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月
Ｈ２３	244	167	247	337	211	221	241	276	223	182	226	257
Ｈ２４	206	190	211	250	195	358	209	211	266	232	159	175
Ｈ２５	283	312	188	286	378	284	601	413	301	208	222	182
Ｈ２６	209	133	233	235								

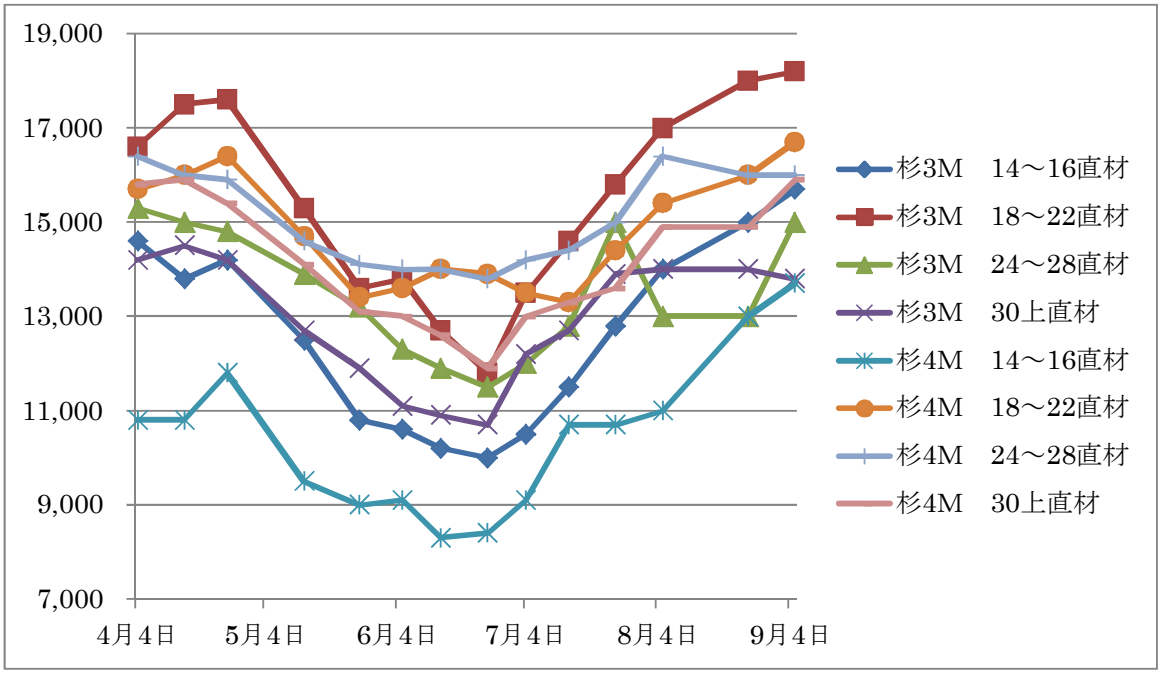
資料(4)　製品市況　関東市売り場(26 年 4 月～9 月 1 日)



資料(5)　平成 26 年度丸太市況　桧 3～4M　（久万広域森林組合分）



資料(6)　平成 26 年度丸太市況　杉 4M(久万広域森林組合分)



９月の商況

消費税増税後の反動減による住宅需要の低迷が予想以上に長く続いている。それに伴い木材の需要も低迷したままとなっている。26 年 7 月の新設住宅着工数は 5 ヶ月連続で前年割れとなり、特に持ち家の着工数が落ち込んでいる。また 7 月までは相続税改正を控えて需要を維持してきた貸家もここにきて過剰感が出てきて、減少に転じた模様。それに加えて西日本では台風や豪雨の影響で住宅工事が進まず、今後の需要回復にも影響を及ぼすと見込まれる。

(1) 丸太相場

台風や集中豪雨の影響で出材が減少し、西日本を中心に需給の混乱がみられる。2 つの台風とその後 8 月に降り続いた雨は四国各地に甚大な被害をもたらしている。特に土砂崩れ等で林道・作業道一般道寸断といった被害が各地に出ており、各地で盆明けの市の中止が相次ぎ、出材減による素材供給の影響は長期化する恐れがでている。各製材所も丸太在庫が少なく、今後しばらく丸太価格は強含みで推移する見通し。

(2) 製品相場

住宅需要の落ち込みで、製品の荷動きは構造材・羽柄材・造作材とも総じて低調。相場は弱保合となっている。今後は天候による丸太の減少や需要期に入り、丸太の価格が上昇するため、製品価格も底打ちが見込まれるが、大型工場の生産開始や需要の不透明さがあり、先行きは不透明。

(3) 外材製品

需要低迷が続きプレカット工場をはじめとする需要家の購買力の低下が際立っている。Wウッド集成管柱やRウッド集成平角は弱保合だが、WウッドKD間柱の不透明感が強い。米松製品の荷動きも低調で弱含みで推移している。

(4) ＮＺ・チリ材

ＮＺラジアタ松製品の荷動きは迫力に欠けるものの回復傾向にある。輸出用梱包資材については比較的荷動きがあるが、パレット向けについては駆け込み需要の反動減が影響しており、本格的な回復はまだ先の見通し。

(5) 針葉樹合板

合板はほとんどのメーカーで7月から減産をして在庫調整をしているが、需要乏しく弱保合で推移している。9月も需要環境が振るわないため引き続き生産調整でさらなる需要引締めを図っていく模様。

(6) プレカット

8月のプレカットの状況は、盆明けの受注も伸び悩み、各工場の稼働率は例年に比べ低いレベルで推移している。9月の見通しも見積り段階では増加しているが、受注や実稼働が先になるケースも多くどこまで実稼働につながるかは不透明な状況。

(7) 住宅受注

大手ハウスメーカーの動向は展示場などの来場者は回復したものの、様子見の施主が多く先行きに関しても不透明な事が多く、新築に関しては地場ビルダーや大手ハウスメーカーのシェア争いが激化しそうだ。大手の分譲住宅も減少している。

8月のプレカット稼働調査（全国平均表）

単位：％　（　）内は前年比

	7月(稼働)	8月(受注)	9月(見込)
北海道	129.9(99.5)	130.3(114.6)	112.5(101.5)
東　北	92.0(91.0)	90.0(90.0)	90.0(80.0)
関　東	99.6(97.0)	101.4(110.3)	101.3(101.5)
中　部	85.9(86.8)	88.7(93.7)	93.1(100.0)
関　西	93.3(96.7)	95.0(90.0)	100.0(93.3)
中　国	97.0(66.0)	82.5(80.0)	80.0(65.0)
四　国	101.5(84.0)	95.0(91.0)	100.0(79.0)
九　州	119.9(103.8)	109.6(99.1)	130.5(101.4)
全国平均	102.4(90.6)	99.1(96.1)	100.9(90.2)

（木材新聞参照）

土佐材流通促進協議会

(1). 消費地商談会事業

土佐の自然素材で家づくり商談会　in 大阪産業創造館　(7/17)

関西地域には土佐材パートナーの工務店・設計士が多く、邸別販売の実績も上がっている。今年の大阪商談会でも多数の来客があり、盛り上がる商談会となりました。

午前：土佐材パートナー連絡会議

パートナー企業 5 社 8 人出席

午後：商談会

新規の工務店・設計士 10 社 15 人

今後の県外商談会予定

10 月 9 日(木)　兵庫県中央労働センター

11 月 12 日(水)～14 日(金)

ジャパンホームショー

(東京ビッグサイト)

(2). 展示会事業

扇木材(ナイス福岡市場)　第 4 回土佐材まつり　(7/25)

九州地域の拠点、扇木材の土佐材まつりも今年で 4 回目となる。買い方が多く来場し、活気のある市でした。

出材　120 ㎥

当日販売実績　約 1,165 万円

来客数　57 人

今後も拠点利用として、土佐材の流通を増加させていきます。

今後の展示会予定

11 月 21 日(金)　丸宇木材市売(茨城)

平成 27 年 2 月 22 日(日)

第 5 回優良土佐材見本市(県内合同市)

(協)高幡木材センターにて開催

(3). 産地商談会事業

工務店・設計士 10 人(8/27・28)

大阪府商談会(7/17)に参加した兵庫県の工務店が早速、傘下の建築士を多数連れて高知を訪れました。

椙原町森林組合
高知木材センター
高知プレカット
県林材

の 4 ヵ所を訪問、土佐材の品質の高さを目で見て実感して貰えました。

椙原町森林組合で土佐材セミナー

(4). 拠点契約

(株)ナガオカと拠点契約の更新

倉庫が移転し、契約更新が遅れていた(株)ナガオカについて、現地調査を行い再契約しました。屋根付きの広い倉庫、アクセスの良い幹線道路沿い、と邸別小配送できる拠点の要素を十分満たしていることを確認しました。9 月中に 2 件の小配送予定があります。

高知県からのお願い

一般社団法人高知県木材協会会員の皆様へ

無職非行少年の自立に向けた就労支援としての
見守り雇用主への登録について（お願い）

初秋の候、皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日ごろは、青少年の非行防止対策についてご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

県では、非行防止を抜本的に強化するため、昨年６月に「高知家の子ども見守りプラン」を策定し、少年非行に関わる教育、警察、福祉の関係者が連携を強化し、一体となって取組を進めているところです。

刑法犯少年や不良行為による補導の人数は高知県も含め、全国的にも減少傾向にありますが、県全体の刑法犯少年人数や不良行為による補導人数の推移と比較して、無職少年の減少率はかなり小さく、不良行為による補導人数のうち２割強を占めるとともに、刑法犯少年として検挙・補導された再非行（再犯）少年（207人）の２割弱を占めるなど、厳しい状況にあります。

深夜徘徊等の不規則な生活を繰り返している無職非行少年が犯罪を起こしたり、巻き込まれないためには、自立に向けた就労支援が重要であり、現在、職場体験として無職非行少年を受け入れていただける見守り雇用主（事業者）の開拓と登録に取り組んでいるところです。

ご登録いただいた見守り雇用主様には、無職非行少年の就労に向けてのきっかけづくりとして、「しごと体験講習」（５日間）に無職非行少年を受け入れていただき、期間終了後、求職者と事業者双方の合意があれば、雇用していただくことになります。

県では、市町村や学校、あるいは民生・児童委員など地域の関係者の皆様などとも連携・協力しながら、全力で少年非行の防止に向けた取組を進めていますが、子どもたちを健全に育成していくためには、家庭での正しい生活習慣づくりはもちろんのこと、周囲の一人ひとりが「地域の子どもは地域で守り育てる」という意識を共有することが重要です。

木材協会の会員の皆様におかれましては、この取組について、関心を持っていただいた事業者様がおられましたら、別添のＦＡＸ送信票に必要事項をご記入のうえ、高知県児童家庭課までご送信下さい。後日、日程調整のうえ、お伺いさせていただきます。登録に至らなくても構いませんので、是非、お話の機会をいただけますようよろしくお願いいたします。

※見守り雇用主：無職非行少年のしごと体験講習を受け入れることで犯罪予防や立ち直りに協力する民間の事業者（児童家庭課に登録）

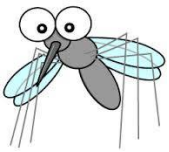
高知県地域福祉部児童家庭課長
【問い合わせ先】高知県児童家庭課　大元・掛水
TEL（088)823-9637　FAX（088)823-9658

原宿表参道元氣祭　スーパーよさこい

高知県木製品工業連合協同組合

毎年、東京の原宿表参道（代々木公園）にて開催されるスーパーよさこいのイベントに参加しています。

今年も 8 月 23（土）・24（日）に、井筒屋・ばうむ合同会社・仁淀川森林組合の製品を展示し、木製品の普及拡大をおこないました。



みんな無事に帰ってきたよ。

第10回

高知もくもくランド2014

秋まつり in 中央公園

入場無料

高知県木造住宅フェア

恒例の丸太カットでスタート！ 記念すべき10回目の会場は高知市中央公園！帯屋町アーケードからイベントがはじまります。

10/25(土) 26(日) 10:00～17:00【雨天決行】 高知市中央公園

木育から広がる家族の笑顔

木ってすごいんだよ

楽しく学ぼう！

- **木とふれあう体験コーナー**
  木材流通の仕組み展示、木の玉プールなど
- **森の検定** 素敵な木製品がもらえるよ！
  先着30名（対象：小学4年生～6年生）
- 素敵な木製品がもらえるよ！
  木育スタンプラリー
- **もち投げ** 25(土)10:30～26(日)15:00～
- **起震車体験** 25(土)のみ
- **もくもくなるほどセミナー**
  寸劇 ～リフォームでだまされちゃった!?～ ほか
- **ステージショー**
  高知のゆるキャラ大集合

かつおニャンコ

しんじょうくん

25(土) 26(日) 12:00～
しんじょうくん、なるこ君、とさけんぴ、くろしおくん、窓辺のマドレーヌ、はたっぴー、しまっチ　などが登場！

25(土) 26(日) 13:00～

大道芸などイベント盛りだくさん！

- **おまちの笑店街**
  ニコニコキッズ撮影会
- **土佐のうまいもん市場**
  恒例のもくもく焼きそば、しまんと豚串、もちもちポテト など

◆主催／ 高知県木材普及推進協会・高知県

特別協賛／農林中央金庫高松支店

協賛／（一社）高知県木材協会、高知県木製品工業連合協同組合、高知県木材協同組合、高知県木協建材協同組合、高知県木材商業協同組合、高知県建具協同組合、協同組合高知木材センター、（公社）日本建築家協会四国支部高知地域会、高知県森林組合連合会、協同組合高知県木材工業団地連盟、土佐林業クラブ、（一社）高知県山林協会、高知県素材生産業協同組合連合会、協同組合高幡木材センター、協同組合西部木材センター、株式会社太陽木材市場、株式会社見立、JAバンク高知、かわさき予備校、高知銀行、片岡建設（有）、（株）誓建設、丸和（株）、（株）ミタニ建設工業、おのストーブ、中納言、まつざわ歯科クリニック（順不同）

後援／ NHK高知放送局、RKC高知放送、KUTVテレビ高知、KSSさんさんテレビ、高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、日本経済新聞社高知支局、高知市、高知市教育委員会、四国森林管理局、公益社団法人高知県森と緑の会、こうち森林救援隊、特定非営利活動法人土佐の森・救援隊、高知県森林研修センター情報交流館、協同組合帯屋町筋、二十日会（順不同）

高知家

備考：このチラシは 9 月 17 日時点のものであり、今後内容が変わることもあります。

合法木材供給事業者認定研修のご案内

■　下記の日程で、高知県内の合法木材供給事業者認定研修会を行います。
　合法木材供給事業者認定を取得されている方は下記日程の<u>どちらかに必ずご参加ください。</u>
　　参加者には当日、受講証明書をお渡しします。

平成 26 年 11 月 27 日（木）
中村地区建設協同組合会館　　13：30～約 2 時間予定
四万十市右山元町 3 丁目 3 番 26 号

平成 26 年 11 月 28 日（金）
高知市春野文化ホールピアステージ　　13：30～約 2 時間予定
高知市春野町西分 340

下記の写真は 3 年前（平成 23 年 9 月実施）のものです。

幡多会場の様子

木材協会・森林組合連合会・素材生産業協同組合、県内 3 認定団体の連合により開催します。

研修事業は 3 年に 1 度です。

両会場とも駐車場は有ります。

韓国に土佐材住宅を

土佐材流通促進協議会の産地商談会事業として、今年 4 月に韓国から 10 人が高知を訪れました。そして、その成果が早くも現れてきました。

高知港からコンテナで船積みし出港。韓国のほうも日本と同じく雨が多くて、当初の予定より工期は遅れていましたが、ようやく棟上げ出来たようです。

木と人出会い館で土佐材セミナー
高知県の国際交流員キムさんが
通訳してくれました。

コンテナへ積み込み
いざ韓国へ
（8/12）

アンニョンハセヨ
韓国でも木造住宅できたヨ
100％土佐材だヨ

どうなる魚梁瀬杉

平成 25 年度の四国森林管理局の魚梁瀬杉伐採量が 0 であったため、今後の見通しについて管理局の考えを伺いました。

平成 26 年 9 月 9 日（火）13：00～15：00　　四国森林管理局 6F 会議室

四国森林管理局：鶴園整備部長を含め 5 名

要望者：高知県林材・銘木会を中心に 10 名

【管理局側のおもな説明（抜粋）】

① H25 年度に森林総研により供給のための調査を行ったが採算が合わないことが判った。

② 8 月に選木方法を変更し再び調査する予定であったが、現在は台風・大雨による災害の復旧作業の方を優先させている状況。

③ 天然の魚梁瀬杉は貴重な資源なので枯渇させることはできない。

④ 近々、有識者による検討委員会を立ち上げ今後の方針を考えていきたい。

⑤ 一般会計に移行したことにより、採算性が求められるようになった。

【要望者意見（抜粋）】

① 僅かでもあれば、魚梁瀬杉のブランドは維持できるだろうが、全く出ないとなると魚梁瀬杉の名前そのものが消滅して行くだろう。

② このまま 0 が続いたら 5 年後に突然出されても、もうそれを活用できる技術を持つ者はいなくなってしまう。製材事業者の存続も考えて欲しい。

③ 資源は使うメドがあってこそ資源、伐らないのなら山の中に大木を残すということ。

④ 検討委員会では我々の声も反映されるような仕組みを作ってもらいたい。

製材若手の会発足、10 年後の木材業界を考える

高知県内の製材事業者は、現在およそ 100 社
その中で若手（50 歳以下）の経営者・後継者は何人？
10 年後にはどうなる？

9 月 3 日（金）木材協会松岡専務の呼びかけにより、製材若手の会が発足しました。
この日集まったのは 9 名。
「原木の確保が難しい」「バイオマス稼働の影響はどうなる」「人材育成が心配」など多くの意見が出されたものの、どう解決していくかという出口が見えない。
結局、「川上・川下というけれど、この業界はすべて一連の繋がりの中で生きている。業界の 10 年後を考えるなら、素材生産業や建築業の方も交えた意見交換をするべきだ。」となり、今後の方針を決定。引き続いてこの回を発展させることとしました。

一般社団法人　高知県木材協会
〒780-0801
高知県高知市小倉町 2 番 8 号
TEL：088-883-6721
FAX：088-884-1697
HP　：k-kenmoku.com
MAIL：info@k-kenmoku.com